

# 令和元年度（2019年度）第1回 八王子市男女共同参画施策推進会議 会議録(要旨)

日時 令和元年（2019年）6月27日（木） 午後6時～午後8時

場所 八王子市男女共同参画センター

出席者

江原 由美子	糸井 義明	島崎 誠
野崎 忠行	清水 弘美	石川 茂子
伊藤 セツ	北山 信子	

欠席者 …細江 祐子、中野 英一

出席職員

市民活動推進部長	小峰 修司	男女共同参画課長	中野 みどり
----------	-------	----------	--------

事務局

村山 好美	佐宗 政明	神谷 義孝
馬場 奈那子	瀧澤 里佳子	

公開・非公開の別 「全ての議題について公開」

傍聴人の人数 0人

資料

## 【事前送付資料】

- 資料1 第3次プラン取組該当所管課一覧
- 資料2 取組進行管理シート・ご意見記入用紙
- 資料3 「男女が共に生きるまち八王子プラン（第3次）」平成30年度（2018年度）取組進行管理シートの見方

## 【当日配付資料】

- 資料4 八王子市男女共同参画施策推進会議開催要綱
- 資料5 令和元年度（2019年度）男女共同参画施策推進会議 参加者一覧
- 資料6 「男女が共に生きるまち八王子プラン（第3次）」評価の構成
- 資料7-1・7-2 次回会議における事前配布資料（評価の雛形説明用）
- 資料8 施策推進会議の流れ（予定）
- 資料9 令和元年度（2019年度）開催講座（予定）
- 資料10 令和元年度（2019年度）男女共同参画課 啓発事業

## 次 第

### 1 開 会

### 2 市民活動推進部長挨拶

### 3 参加者紹介

### 4 議事

(1) 「男女が共に生きるまち八王子プラン（第3次）」平成30年度（2018年度）の評価について

(2) センター事業等について

(3) その他 次回会議開催日程について

### 5 閉 会

## 議 事

### (1) 「男女が共に生きるまち八王子プラン（第3次）」平成30年度（2018年度）の評価について

#### ① 評価の構成について

事務局より資料6に沿って、第2回までの施策推進会議の内容について説明を行った。

#### ② 取組進行管理シートについて

事務局より資料1・2・3に沿って、下記の点の説明を行った。

- ・ シートの形式面の説明と各項目の見方について
- ・ 意見記入用紙の提出期限について（データ又は紙ベースで7月5日（金）までに提出）

#### ③ 本日いただくご意見・ご助言について

- ・ 各所管課の取組（資料1）について意見等を聴取するにあたっては、プラン体系図のめざす姿ごとに区切って議事を進めた。以下、各参加者の意見を抜粋。

### 【参加者からの質問・意見】

#### ■ めざす姿1について

参加者・・・研修を行うだけでなく、「どれくらいの効果があったのか」という成果についても聞いてほしい。

参加者・・・P5の男女共同参画の視点に立った学校教育の実施について、教員だけでなく児童・生徒に対する啓発も行ってほしい。

参加者・・・P2の取組について、私立保育園に対する働きかけはどうなっているのか。また、P2の「振り返りを踏まえた上での今後の展開」欄に記載されている、「私立保育園に対しては男女共同参画課と連携し、情報提供を行っていく。」とあるが、どのような情報提供を行っていくのか示したほうがいい。

参加者・・・昨年度の評価報告書では、私立保育園に対し機会を捉えて男女共同参画に関する研修やパンフレットについて周知したとあるが、今年度の取組進行管理シートには記載されていない。

参加者・・・P10の学習支援課の取組実績の中で、映画会の上映があるが、本映画会は国際女性デーを記念したものとなっているため、それが分かるような表記が望ましい。

参加者・・・数値の出し方については見た人がわかるように説明する必要がある。

参加者・・・市民意識実態調査を見ても、市民には少しずつ意識が浸透してきていると感じる。それに対し、職員の意識はどうか。職員についてはもっと具体的にどうしていくべきか考えたほうがいい。

参加者・・・P23 主査職へ昇任する女性職員が減少している原因は何か。そこが知りたい。これがわかった上での「見直し（改善）」になっているのか。

事務局 ⇒ 所管課に確認する。また、本数値は女性職員のみのため、男性はどうなっているのかも合わせて確認する。

参加者・・・やはり未だに「女性が子育てをする」という認識が多いことは、女性のキャリアアップの弊害になっていると思う。「責任を持つ」ためのキャリアを積んでいく。管理職になるための意識付けが大事。

参加者・・・防災分野における男女共同参画の推進について、昨年度の施策推進会議の意見では「女性リーダーの指揮のもと」という指摘があった。P28では、「女性等の視点に配慮した」と言う表現はあるが、「女性リーダーの指揮のもと」についてももっと触れて欲しかった。合わせて、防災分野における女性リーダーの育成はどうなっているのか。

事務局 ⇒ 所管課に確認する。

参加者・・・審議会等の女性参加者の割合について、数値だけみると他市と比べても高いのではないかと。女性人材を掘り起こしていけば割合はもっと上がるはず。女性人材を探し出していく目線で取り組んでいかなければ低いまま。現在割合が低いところをターゲットにして高くしていくことが必要。

## ■ めざす姿2について

参加者・・・P60 30年度の取組欄の記載内容がわかりにくい。

事務局 ⇒ 所管課に内容を確認し、分かりやすい表現とする。

参加者・・・P51 前期5ヵ年の振り返り欄について、所管課に内容を確認して欲しい。

事務局 ⇒ 所管課に確認する。

参加者・・・P39 毎年指摘しているが、なぜ相談内容については記録を残さないこととされているのか。「人権相談」とうことであれば記録を含めて人数等集計しておく必要があるのでは。相談員である以上、責任を持ってやっていく必要がある。

参加者・・・DV 被害者に対する施策は非常に細かく実施することができている。ただ、DV以外の性暴力など、多様化している暴力の実態がある。平成29年（2017年）の刑法改正の動きもあることから、今後の方向性として、DV以外の多様化している暴力に対する支援についても検討していく必要がある。

参加者・・・様々な施策があるが、それがきちんと活用されているのか。相談自体をためらってしまうケースも多い。待ちの姿勢ではなく、支援が必要な人に適切な支援のアプローチをしていかないと。

関連所管とは常日頃から連携はとれているのか。

参加者・・・P75 「性被害、デートDVにあわないようにする」というのは学習指導要領の範囲外となっている。正しい知識を持った人が、青少年に対する正しい性教育を行う必要がある。

参加者・・・「子どもを生み、育てる」という点では八王子市はよくやっていると思う。ただ、高校生が妊娠して退学するようなケースも増えている中、それをどうやって支援していくか。

参加者・・・若年層に対する支援が欠けている。性被害に関する問題は地域課題として町会・PTAなどでも取り組む必要がある。

参加者・・・ライフステージに応じた健康相談は重要である。予防の観点から、地域での健康面におけるサポートができるようになって欲しい。

## ■ めざす姿3について

参加者・・・勤務形態もばらばらの中でどうワーク・ライフ・バランスを考えていくか。

参加者・・・非正規職員のワーク・ライフ・バランスについても市として考えていく必要がある。

参加者・・・ワーク・ライフ・バランスに関する制度は育児・介護休業法など整備されてきている。しかし、10人以下の企業ではこれらの制度が活用できていない現状がある。中小企業については利益を出さないといけないという中で、休むことができない、働かないと給料が出せ

ない等の実態がある。こうした現状の中、中小企業を対象にどれだけワーク・ライフ・バランスを実現していくのかは本当に課題である。

参加者・・・実態を踏まえた上でのワーク・ライフ・バランスの実現を考えていく必要がある。

## (2) センター事業等について

事務局より資料 9、10 に沿って説明を行った。

### 【参加者からの質問・意見】

参加者・・・講座等の周知方法について、「八王子 FM」や「ラジオ」の活用も効果があるのではないか。

## (3) その他

### ① 施策推進会議の流れ

資料 8 に沿って、今後の施策推進会議の流れを説明。

### ② 次回の会議開催日の連絡 8月16日(金)午後6時～

内容は下記のとおり

- ・ 重点課題 (6) の「★」付けと評価理由の確認
- ・ めざす姿 (3) の「★」付けと評価理由の確認
- ・ 5 ヶ年の振り返りの評価の確認